

## 取込送信システム Ver2.35 の変更内容

### 1. 修正内容

今回のレベルアップに伴った修正内容について説明します。

各機能の操作方法等の詳細については、[取込送信システム 操作マニュアル]を参照してください。

No.	機能名	内容	参照ページ
1	請求情報取込/送信	請求情報の取込/送信時において、点検を追加及び変更しました。	P18

## 2. 取込送信システム Ver2.35 のインストール方法

取込送信システム Ver2.35 のインストールには、自動アップデート機能でインストールする方法、またはインストーラをダウンロードしてインストールする方法の 2 種類があります。

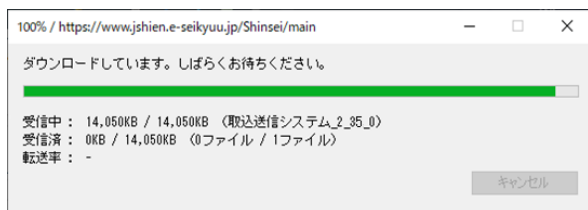
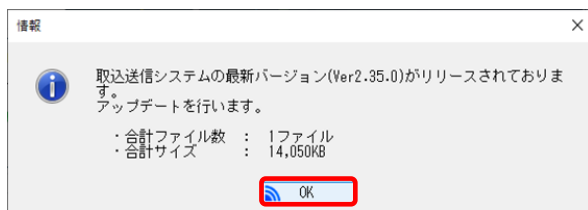
### 【注意事項】

**取込送信システム Ver2.35 のインストールにより、今まで入力したデータが消えることはありません。**

### 2.1. 自動アップデート機能でインストールする方法

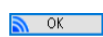
自動アップデート機能でインストールする方法については、以下の通りです。

※ 取込送信システム Ver2.15 以前のバージョンがインストールされている場合、自動アップデート機能は利用できません。



1. デスクトップにある《取込送信 V2》ショートカットをダブルクリックします。

2. 「アップデートの確認」の動作設定で「自動でアップデートを確認する」を選択している場合、取込送信システム Ver2.35 へレベルアップ処理を行うことを通知する【情報】画面が表示されます。

 をクリックすると、レベルアップ処理が行われます。

3. 電子請求受付システムよりインストーラが自動でダウンロードされます。ダウンロード中は、【ダウンロード】画面が表示されます。

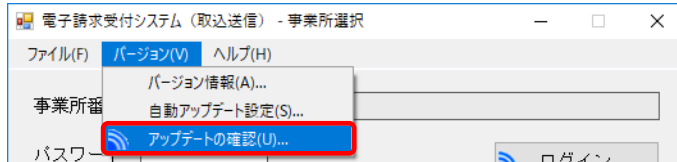


## Point! 【情報】画面が表示されない場合について


取込送信システムの起動時に【情報】画面が表示されない場合、手動でアップデートの確認を行います。

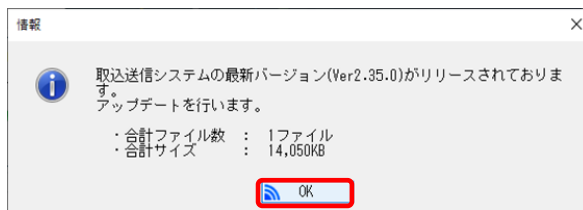
手動でアップデートの確認を行い、レベルアップ処理を行う方法については、以下の通りです。

1. 取込送信システム各画面の《メニューバー部》の《バージョン(V)》より、《アップデートの確認(U)》をクリックします。

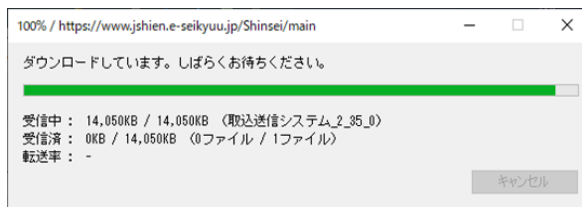


2. 取込送信システム Ver2.35 へレベルアップ処理を行うことを通知する【情報】画面が表示されます。


 をクリックすると、レベルアップ処理が行われます。

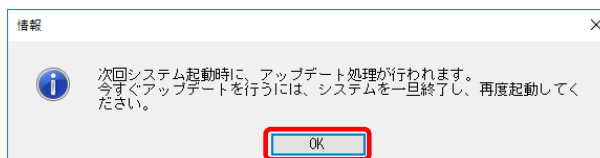


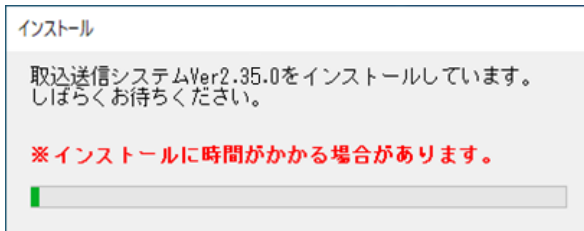
3. 電子請求受付システムよりインストーラが自動でダウンロードされます。ダウンロード中は、【ダウンロード】画面が表示されます。



4. ダウンロードが完了すると、【情報】画面が表示されます。

 をクリックし、レベルアップ処理を行うために取込送信システムを一旦終了し、再度取込送信システムを起動してください。



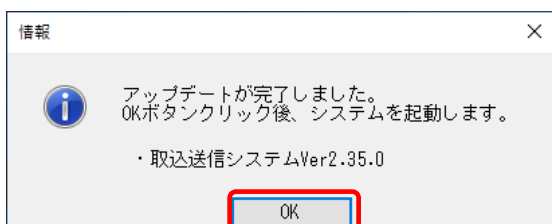
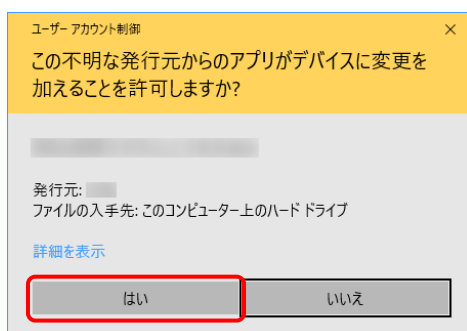


- ダウンロードされたインストーラから取込送信システム Ver2.35 が自動でインストールされます。  
インストール中は、【インストール】画面が表示されます。



### Point ! ユーザーアカウント制御画面について

インストールが行われる前に、【ユーザーアカウント制御】画面が表示される場合があります。  
【ユーザーアカウント制御】画面が表示された場合、 をクリックすることで、インストールが行われます。



- インストールが終了すると、【情報】画面が表示されます。  
 をクリックすると、【事業所選択】画面が表示されます。

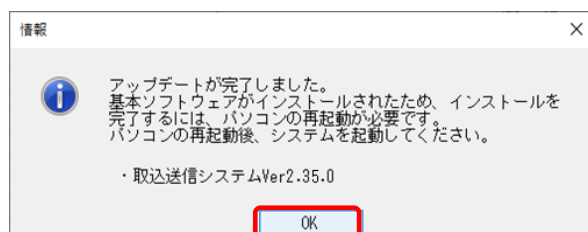
※ 【到達結果確認】画面を表示した際、システムエラーが発生することがあります。システムエラーが発生した場合、[P5 Point ! Microsoft Edge WebView2 Runtime のバージョンによるシステムエラーについて] を参照してください。



### Point ! 基本ソフトウェアをインストールした際の動作について

基本ソフトウェアをインストールした際、インストール終了後に下記の【情報】画面が表示されます。

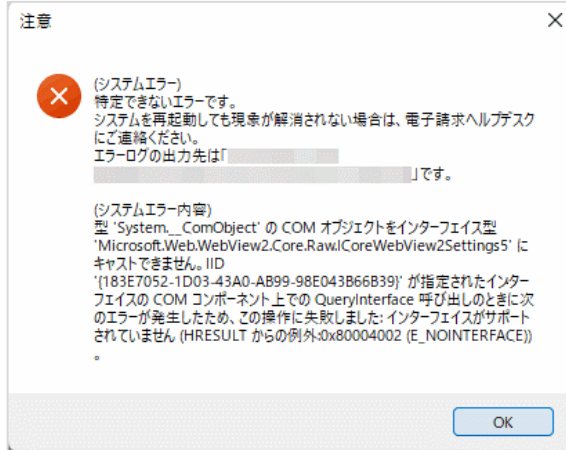
をクリックし、基本ソフトウェアのインストールを完了させるために取込送信システムを一旦終了し、パソコンの再起動後、再度取込送信システムを起動してください。






## Point ! Microsoft Edge WebView2 Runtime のバージョンによるシステムエラーについて

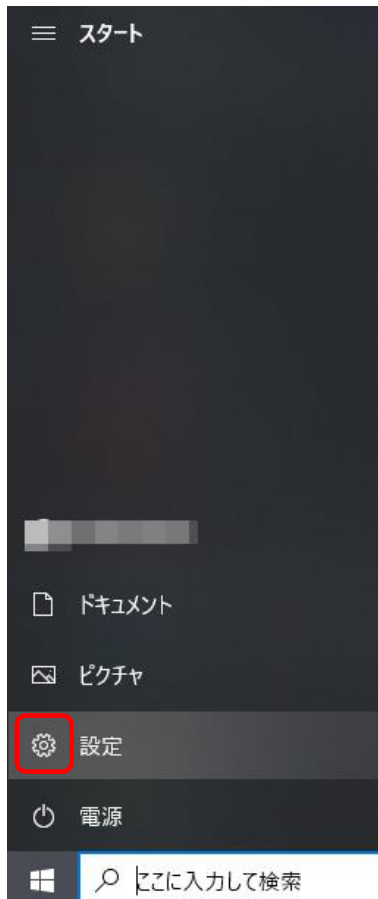
【到達結果確認】画面を表示した際、下記のシステムエラーが発生することがあります。



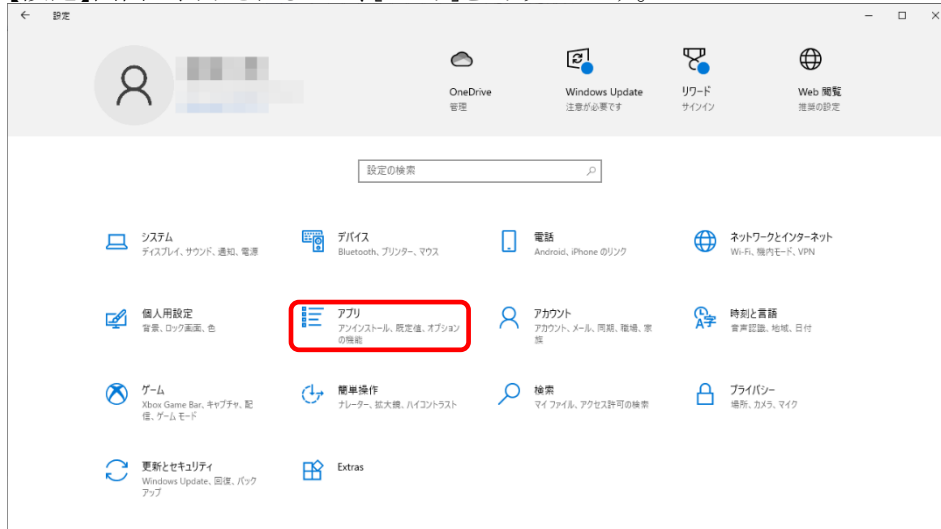
取込送信システムを使用する端末の Microsoft Edge WebView2 Runtime のバージョンが古いことで起こるシステムエラーとなります。

システムエラーが表示された場合、以下の手順を実施し、Microsoft Edge WebView2 Runtime を最新版に更新してください。

1. Windows メニューの  をクリックします。



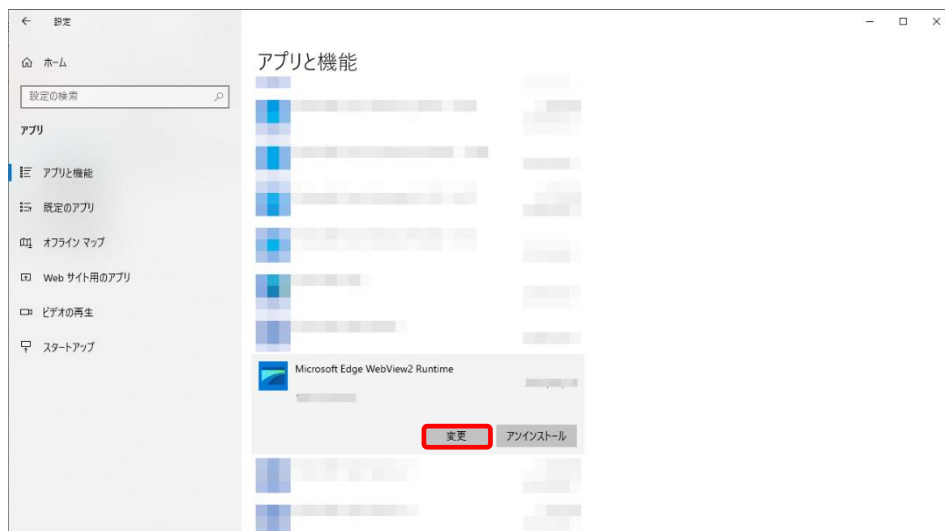
2. 【設定】画面が表示されるので、[アプリ]をクリックします。



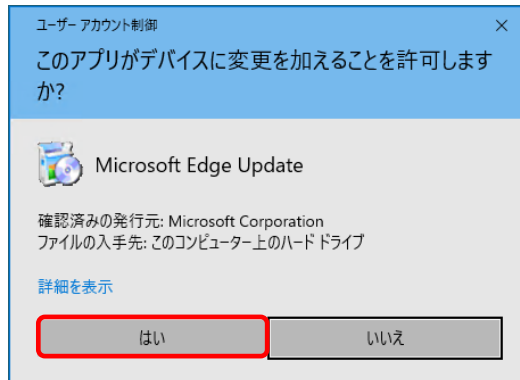
※ Windows 11 の場合、左側に表示されているカテゴリ内の[アプリ]をクリックし、[アプリと機能]、または[インストールされているアプリ]をクリックします。

3. 【アプリと機能】画面、または【インストールされているアプリ】画面が表示されます。表示されたプログラムの一覧の中から Microsoft Edge WebView2 Runtime をクリックし、**変更** をクリックします。

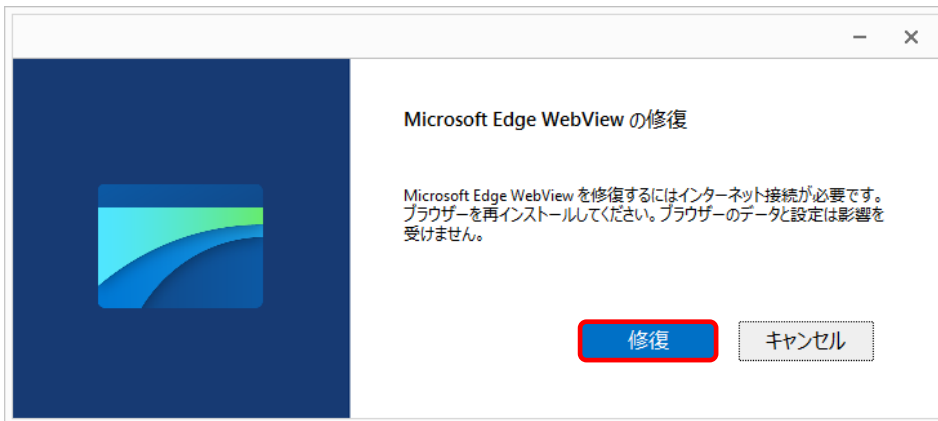
※ Windows 11 の場合、表示されたプログラムの一覧の中から Microsoft Edge WebView2 Runtime を探し、右側にある[⋯]をクリックし、[変更]をクリックします。



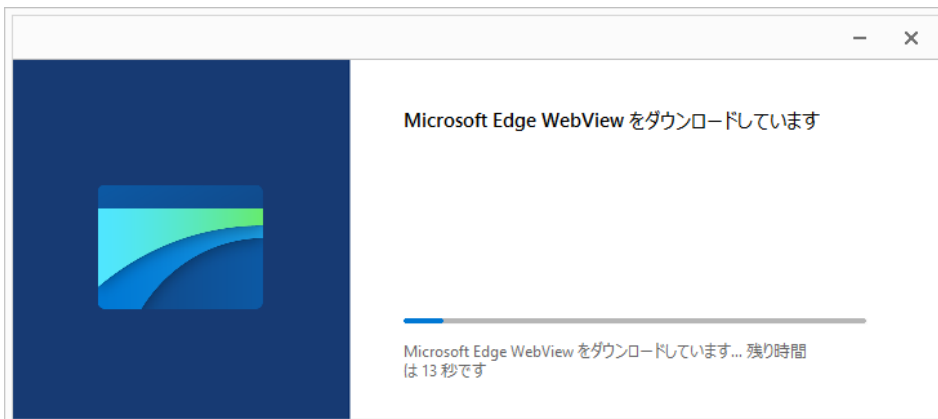
4. 【ユーザーアカウント制御】画面が表示されるので、**はい** をクリックします。  
※ 【ユーザーアカウント制御】画面が表示されない場合、[手順 5.]に進んでください。



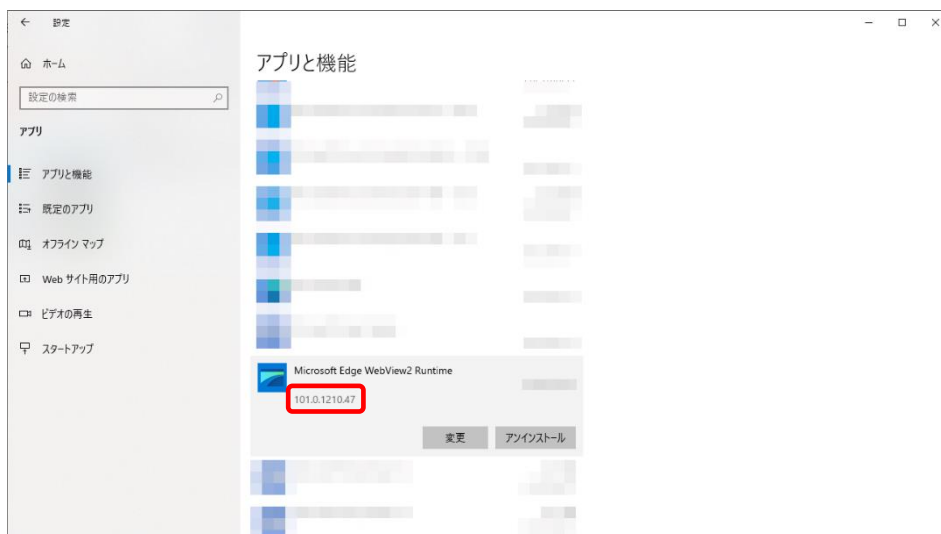
5. 【Microsoft Edge WebView の修復】画面が表示されるので、**修復** をクリックします。



6. Microsoft Edge WebView の最新資産に更新します。  
更新が終わると、自動的に【Microsoft Edge WebView の修復】画面が閉じられます。



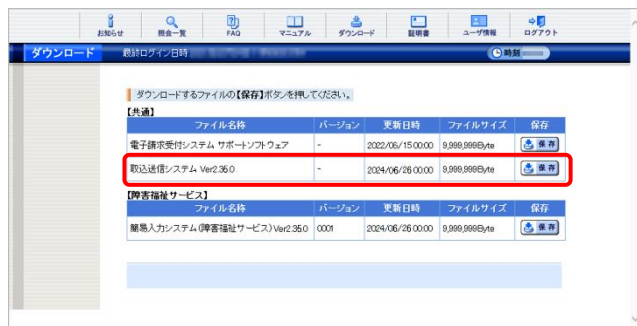
7. 【アプリと機能】画面、または【インストールされているアプリ】画面を再度表示し、Microsoft Edge WebView2 Runtime のバージョンが 96.0.1054.30 以上のバージョンになっていることを確認してください。





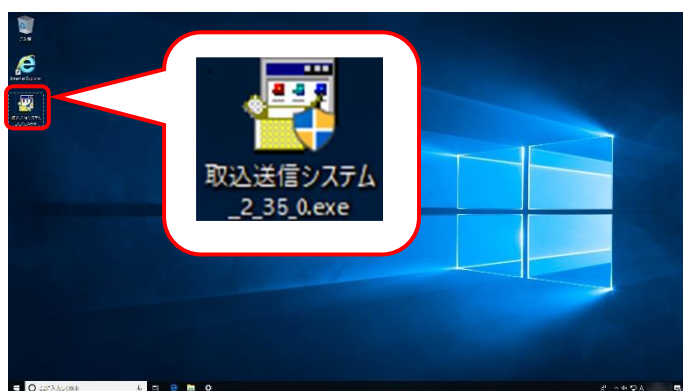
## 2.2. インストーラをダウンロードしてインストールする方法

インストーラをダウンロードしてインストールする方法については、以下の通りです。



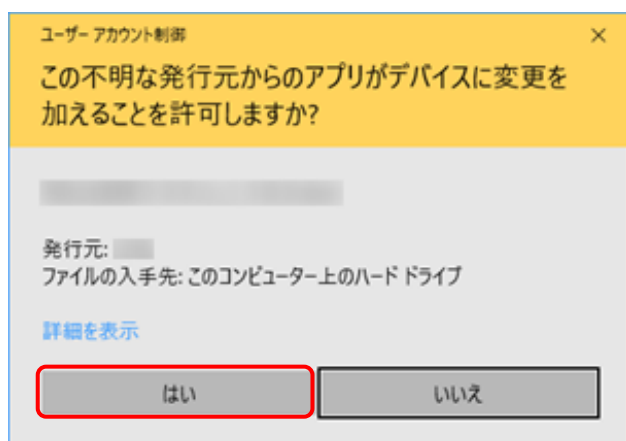
1. 電子請求受付システムの【ダウンロード】画面より、[取込送信システム Ver2.35.0]をダウンロードします。

※ ダウンロードの操作方法については、[電子請求受付システム 導入マニュアル(事業所編) 第 2.34 版 3.3.1. ソフトウェアのダウンロード]を参照してください。



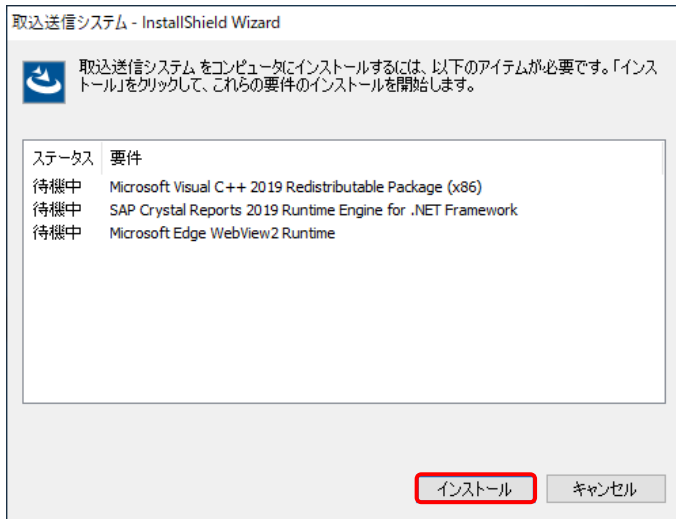
2. ダウンロード(ここではデスクトップ)した[取込送信システム\_2\_35\_0]をダブルクリックします。

※ ファイル名に表示されている[2\_35\_0]は、バージョンを表します。



3. 【ユーザーアカウント制御】画面が表示されるので  をクリックします。

※ 【ユーザーアカウント制御】画面が表示されない場合、[手順 4.]に進んでください。



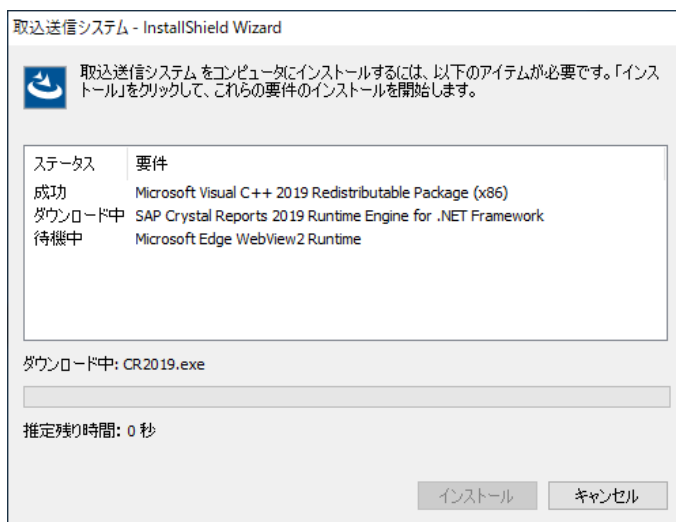
4. 【取込送信システム - InstallShield Wizard】画面が表示され、「取込送信システムをコンピュータにインストールするには、以下のアイテムが必要です。「インストール」をクリックして、これらの要件のインストールを開始します。」のメッセージが表示されるので **インストール** をクリックします。

※ 既に基本ソフトウェアがインストールされている場合、基本ソフトウェアのインストールは行われません。[手順 6.]に進んでください。

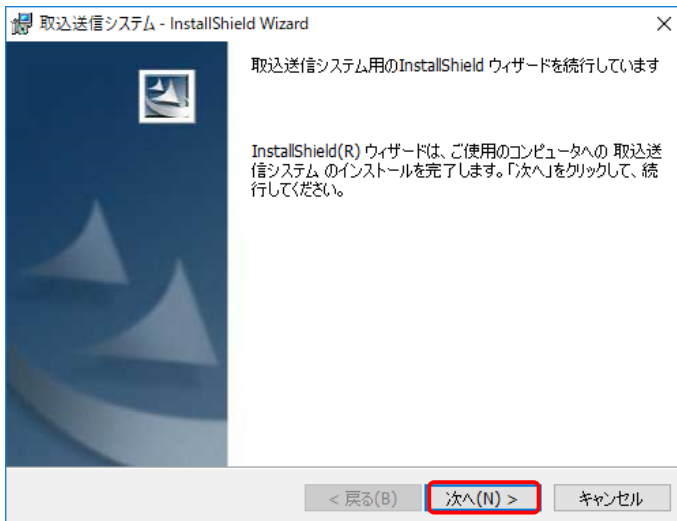
※ インストールされていない基本ソフトウェアのみ表示されます。

※ Windows 10、または 11 の場合、Microsoft .NET Framework 4.6.2 は、既にインストールされているため、表示されません。

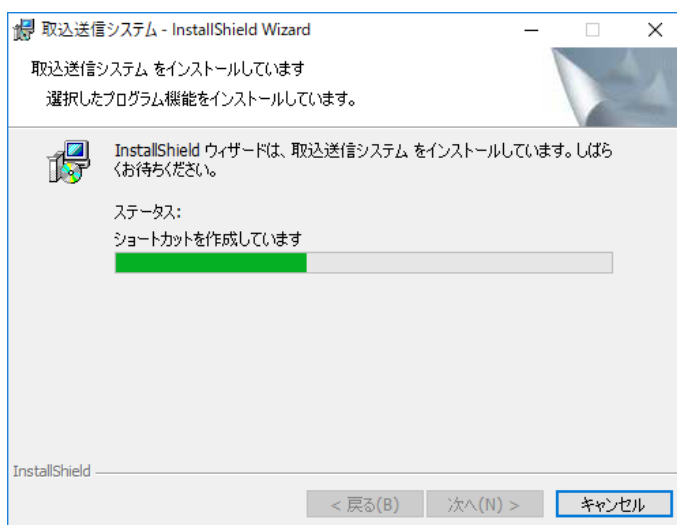
※ Windows 11 の場合、Microsoft Edge WebView2 Runtime は、既にインストールされているため、表示されません。



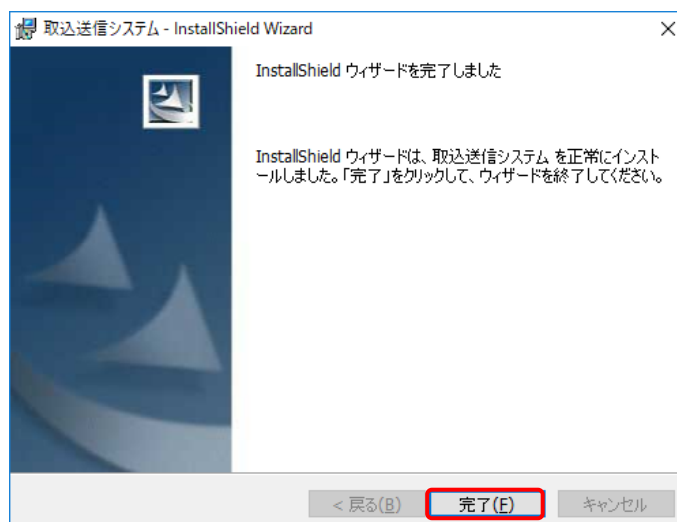
5. 基本ソフトウェアのインストールの進行状況が表示されます。



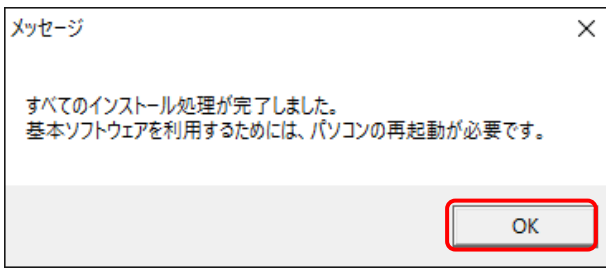
6. 「取込送信システム用の InstallShield ウィザードを続行しています」のメッセージが表示されるので **次へ(N) >** をクリックします。



7. インストールの進行状況が表示されます。



8. 「InstallShield ウィザードを完了しました」のメッセージが表示されるので **完了(F)** をクリックします。



9. 【メッセージ】画面が表示され、パソコンの再起動を求められるので、 をクリックし、パソコンを再起動します。

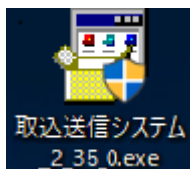
※ 基本ソフトウェアがインストールされなかった場合、パソコンの再起動は求められません。

10. デスクトップにある《取込送信 V2》ショートカットが作成されたことを確認します。  
その他に起動中のプログラムがあればすべて終了し、パソコンの再起動後に、取込送信システムのショートカットから起動します。

※ 【到達結果確認】画面を表示した際、システムエラーが発生することがあります。システムエラーが発生した場合、[P5 2.1 自動アップデート機能でインストールする方法 Point ! Microsoft Edge WebView2 Runtime のバージョンによるシステムエラーについて]を参照してください。



### Point ! ダウンロードしたファイルについて



インストールが正常に完了しましたら、ダウンロードしたファイルは削除しても問題ありません。

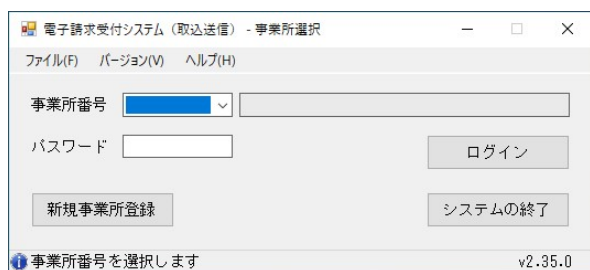
### 3. 動作確認方法

#### 3.1. 取込送信システムの起動



1. デスクトップにある《取込送信 V2》ショートカットをダブルクリックします。

※ 【到達結果確認】画面を表示した際、システムエラーが発生することがあります。システムエラーが発生した場合、[P5 2.1 自動アップデート機能でインストールする方法 Point ! Microsoft Edge WebView2 Runtime のバージョンによるシステムエラーについて]を参照してください。



2. 【事業所選択】画面が表示されます。

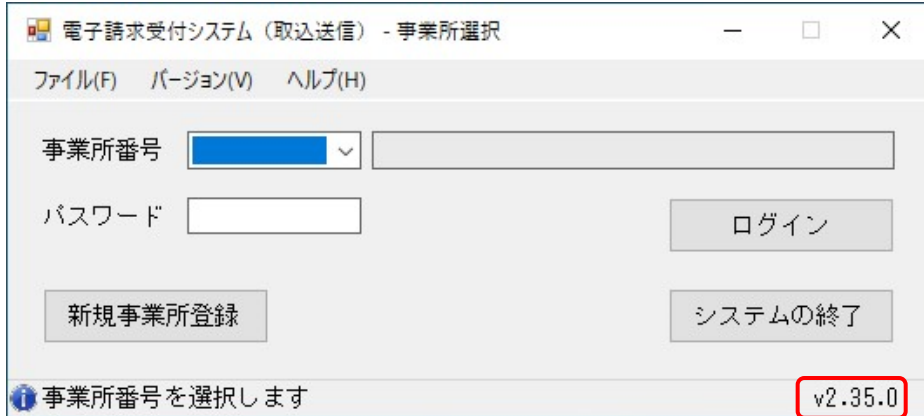
## 3.2. バージョン情報の確認

取込送信システムのバージョン情報を確認します。

バージョンの確認については、以下(1)~(3)の方法で確認できます。

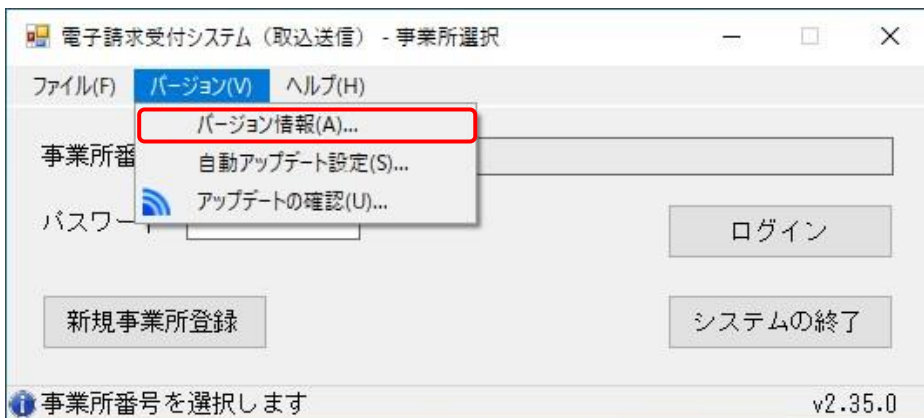
### (1) 各画面でバージョンを確認する

取込送信システムのバージョン確認は、《ステータスバー部》の右端に常時表示されます。



### (2) 【バージョン情報】画面でバージョンを確認する

1. 各画面の《メニューバー部》の《バージョン(V)》より、《バージョン情報(A)》をクリックします。

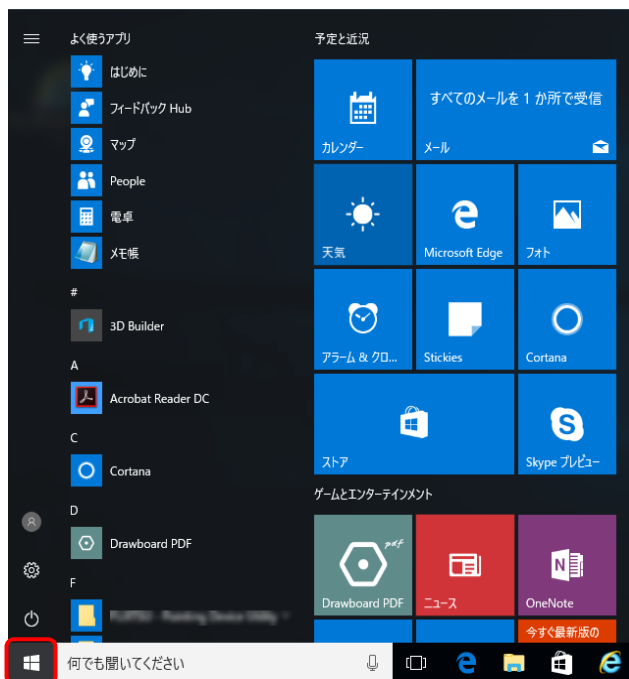



2. 【バージョン情報】画面が表示されます。

本レベルアップ作業により、[電子請求受付システム(取込送信)]のバージョンが、[Version:2.35.0]になっていることを確認します。



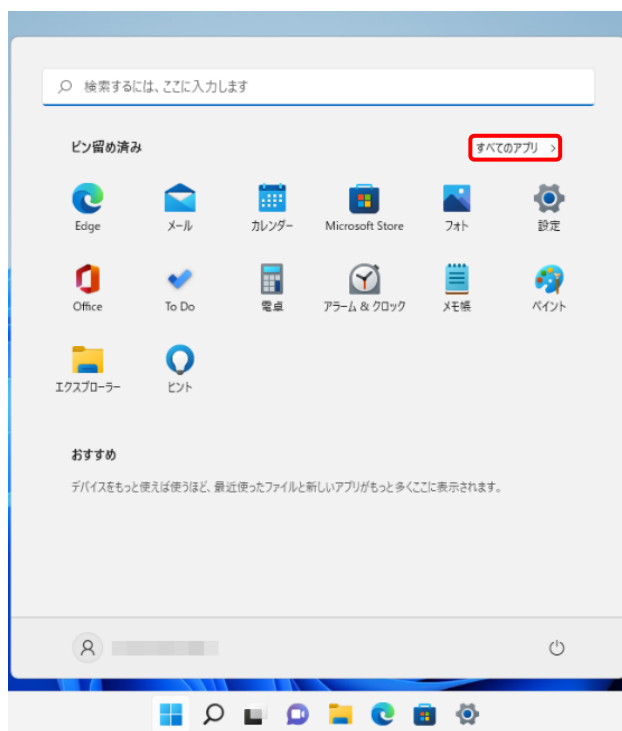
### (3) スタートメニューからバージョンを確認する

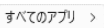


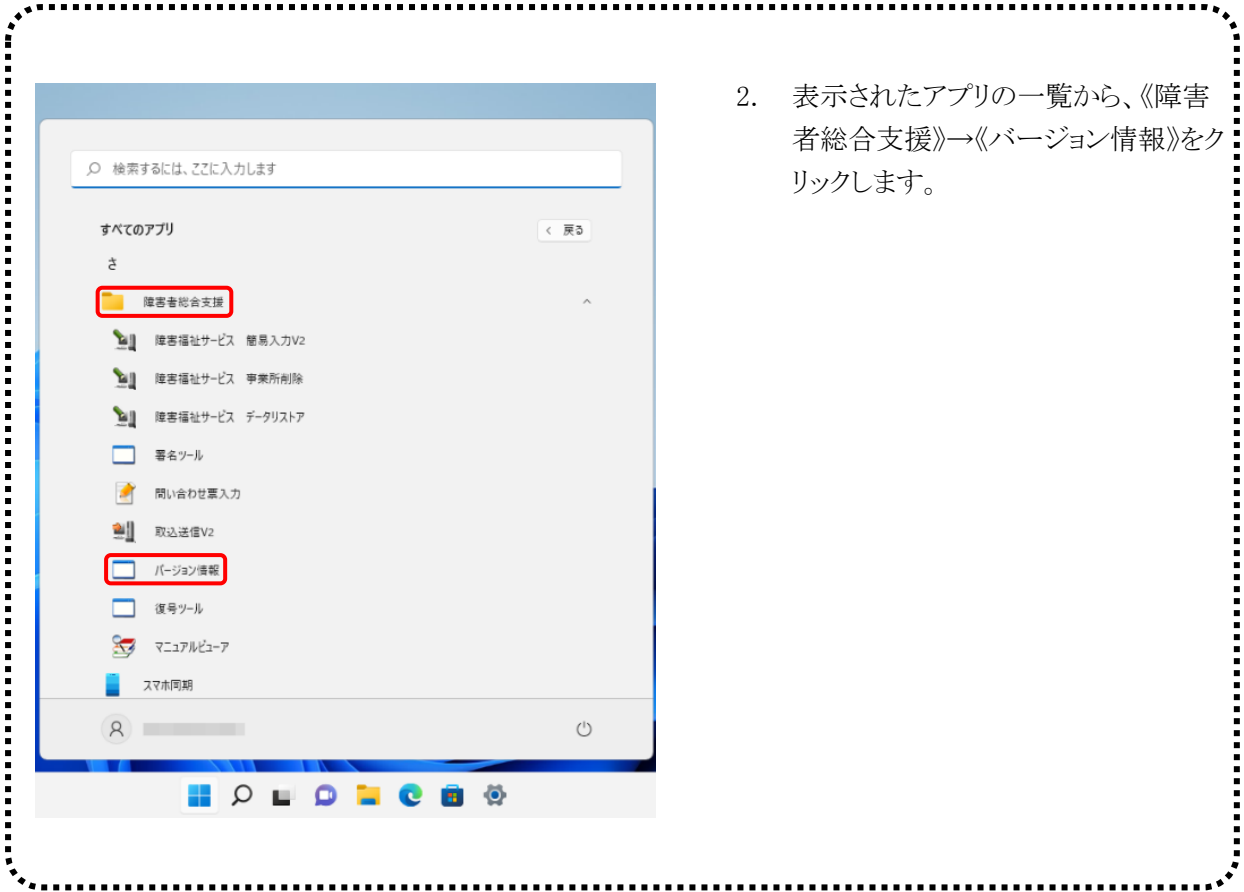
1.  をクリックします。



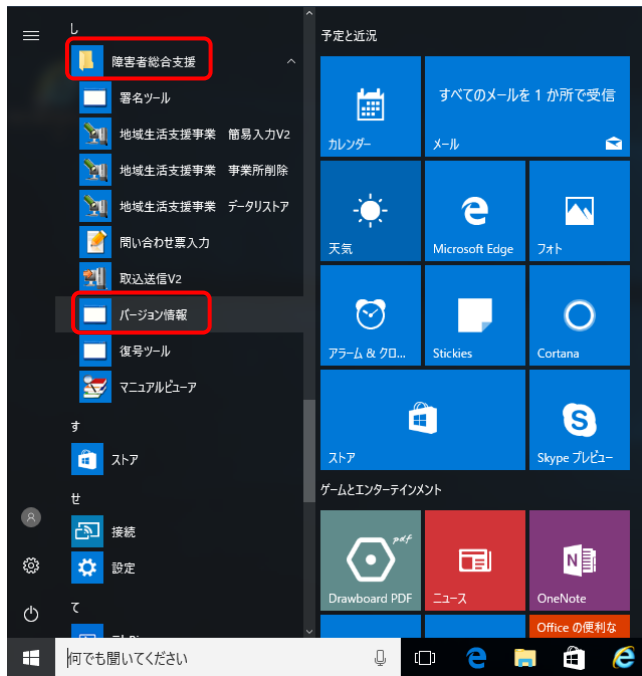
#### Windows 11 の場合



1. スタート画面の右上の  をクリックします。



- 表示されたアプリの一覧から、「障害者総合支援」→「バージョン情報」をクリックします。



- 表示されたアプリの一覧から、「障害者総合支援」→「バージョン情報」をクリックします。



3. 【電子請求受付システム - バージョン情報】画面が表示され、各システムのバージョンが表示されます。

ソフトウェア名	バージョン
簡易入力システム(障害福祉サービス)	2.35.0
簡易入力システム(地域生活支援事業)	2.31.1
簡易入力システム(障害児支援)	2.35.0
取込送信システム	2.35.0
マニュアルビューア	1.9.0
問い合わせ票入力	1.8.0

Copyright (C) 2008-2024 KOKUHO CHUOKAI

OK

※ パソコンにインストールされている電子請求受付システム関連のソフトウェアのみ、ソフトウェア名とバージョンが表示されます。

4.  をクリックし、【電子請求受付システム - バージョン情報】画面を終了します。

ソフトウェア名	バージョン
簡易入力システム(障害福祉サービス)	2.35.0
簡易入力システム(地域生活支援事業)	2.31.1
簡易入力システム(障害児支援)	2.35.0
取込送信システム	2.35.0
マニュアルビューア	1.9.0
問い合わせ票入力	1.8.0

Copyright (C) 2008-2024 KOKUHO CHUOKAI

OK

## 4. 令和6年6月報酬改定(処遇改善加算等の一本化)対応について

取込送信システムにおける令和6年度報酬改定(処遇改善加算等の一本化)への対応に伴う変更点は、以下の通りです。

### 4.1. 請求情報取込／送信

#### 4.1.1. 点検の追加

請求情報の取込／送信時において、福祉・介護職員等処遇改善加算に関する点検を追加しました。

[点検内容の追加について]

エラーコード	点検内容	エラーメッセージ	送信(※1)	区分(※2)		種別(※3)					
				者	児	明	計	サ	利	請	
EF89	処遇改善加算のサービス単位数が、同一サービス種類のサービス単位数の合計に加算率と減算率を乗じた値を超えないこと。(※4)(※5)	福祉・介護職員等処遇改善加算のサービス単位数が算定可能単位数を超えています。	×	○	○	○					

※1 ○:請求情報を送信できるエラー

×:請求情報を送信できないエラー

※2 者:障害福祉サービス

児:障害児支援

※3 明:請求明細書

計:計画相談支援給付費請求書／サービス利用計画作成費請求書、  
障害児相談支援給付費請求書

サ:サービス提供実績記録票

利:利用者負担上限額管理結果票

請:請求書

※4 サービス提供年月が令和6年5月以前の場合、点検を実施しません。

※5 以下の請求明細書について、エラーとなるよう点検を追加しました。

区分	請求明細書
者	J121:介護給付費・訓練等給付費等明細書情報
	J131:介護給付費・訓練等給付費等明細書情報(GH・CH)
	J221:特例介護給付費・特例訓練等給付費明細書情報
児	K122:障害児通所給付費・入所給付費等明細書情報
	K221:特例障害児通所給付費等明細書情報

#### 4.1.2. 点検の変更

特定の様式間の点検を実施する際の点検回避条件に福祉・介護職員等処遇改善加算を追加するよう改修しました。

[点検内容の変更について]

エラーコード	点検内容	エラーメッセージ	送信(※1)	区分(※2)		種別(※3)					
				者	児	明	計	サ	利	請	
PP84	請求明細書に該当する共同生活援助サービス提供実績記録票(様式18-1)が存在すること	請求明細書のサービス種類コードに該当する共同生活援助サービス提供実績記録票(様式18-1)が存在していません。	○	○	×			○			
PP86	請求明細書に該当する共同生活援助サービス提供実績記録票(様式18-2)が存在すること	請求明細書のサービス種類コードに該当する共同生活援助サービス提供実績記録票(様式18-2)が存在していません。	○	○	×			○			
PP88	請求明細書に該当する実績記録票が存在すること	請求明細書のサービス種類コードに該当する実績記録票が存在していません。	○	○	○			○			

※1 ○:請求情報を送信できるエラー

×:請求情報を送信できないエラー

※2 者:障害福祉サービス

児:障害児支援

※3 明:請求明細書

計:計画相談支援給付費請求書/サービス利用計画作成費請求書、  
障害児相談支援給付費請求書

サ:サービス提供実績記録票

利:利用者負担上限額管理結果票

請:請求書

## 5. レベルアップ後の設定手順について

今回の機能改善に伴うレベルアップ後の設定作業はありません。